

平成 30 年度 企業会計決算

平成 30 年度企業会計決算について掲載しています。

※金額は 1 万円未満を整理してあります。

水道事業

安全で良質な水道水を安定的に供給するため、既存の浄水施設及び配水管路の維持整備や第 7 次拡張事業に係る施設整備を進め、適正な事業運営に努めました。

• 浄水施設の維持管理経費	5 億 1,404 万円
• 受水費（県企業局から県央水を受水）	18 億 6,716 万円
• 配給水管漏水修繕経費	3 億 2,777 万円
• 料金関連業務委託	2 億 1,565 万円
• 拡張事業費	1 億 6,700 万円
• 施設改良費（配水管布設替えなど）	11 億 2,568 万円
• 経年管整備費（既設管路の耐震化）	6 億 2,046 万円

下水道事業

生活環境の改善、河川の水質保全を図るために、下水道普及率の向上を目指し、施設の整備・拡充や下水道施設の適切な維持管理に努めました。

• 処理場費、し尿処理費（施設の維持管理費）	11 億 1,634 万円
• 管きよ新設事業	12 億 4,875 万円
• 改築更新事業	5 億 2,349 万円
• ポンプ場建設事業	7,846 万円
• 処理場建設事業（汚泥脱水設備更新工事など）	3 億 6,374 万円
• 利根川流域下水道建設事業（県営事業負担金）	7,394 万円